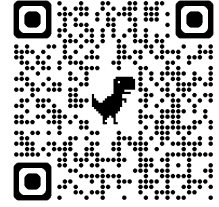




主催：神戸大学 都市安全研究センター
共催：神戸大学減災デザインセンター、未来世紀都市学研究アライアンス
神戸市危機管理室、神戸市消防局

第 312 回 神戸大学都市安全研究センター RCUSS オープンゼミナール

日時：2026 年 5 月 16 日（土）午前 10:30～12:00
開催型式：ハイブリッド型式（対面+オンライン）
開催場所：神戸市役所 4 号館（危機管理センター）1 階会議室
神戸市中央区江戸町 97-1 Tel. 078-322-5740



下記ページから、参加申し込み（ライブ動画視聴含む）を事前に行ってください。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_h5hMtQI2SEyaMrIMk-zf4A

司会：大津山 堅介 神戸大学都市安全研究センター准教授

主催：神戸大学都市安全研究センター
共催：神戸大学減災デザインセンター、未来世紀都市学研究アライアンス、
神戸市危機管理室、神戸市消防局

タイトル：神戸の災害とまちづくりの歴史からリスク対応社会を考える -建築史・都市史の視点と神戸大学未来世紀都市学研究アライアンスの活動-

ご講演者：小代 薫 神戸大学都市安全研究センター 特命准教授

概要：本講演では、建築史・都市史の視点から、神戸開港以来の都市形成をたどり、戦災や震災、高度経済成長、都心再編など、都市に加わったさまざまな外的インパクトに神戸がどのように向き合い、まちの骨格と個性を形づくってきたのかを考えます。港湾都市の成立、別荘地・郊外住宅地の形成、三宮を中心とする近代都市計画、「山、海へ行く」と呼ばれた戦後開発、ウォーターフロントの再編、歴史資源を生かした現在のまちづくりまでを概観し、災害と都市形成の関係を歴史的に捉え直します。後半では、神戸大学未来世紀都市学研究アライアンスの活動を紹介します。同アライアンスは、文理医融合のもと、災害リスクに対応可能な持続可能で安全・安心な都市の実現を目指し、データ連携、防災 DX、デジタルツイン、医療・感染症、健康、エリアマネジメント、well-being など多様なテーマに取り組み、自治体・企業等との連携を通じた社会実装を進めてきました。神戸の歴史的経験と現在進行中の研究実践を往還しながら、これからの都市のあり方を展望します。

<質疑の方法について>

オープンゼミナールでは、講演による話題提供のあと、十分な時間をとって質疑を行い、研究や実践のありかたを市民の皆様とともに考える場としたいと考えています。会場での質疑を中心としますが、オンラインからの質問も時間に余裕があればお受けします。オンラインでの質問の方法は、zoom ウェビナー画面下にある Q&A に、①お名前、②お住いの地域・ご所属、③ご質問の内容、を書き込んでください。お寄せいただいた内容につきまして、ご所属・お名前、内容を読み上げて、お答えします。また、音声によるご発言をお願いする場合がありますので、その際はよろしくお願いたします。

【配布資料】：

2024 年 4 月より、RCUSS オープンゼミナール友の会（会員限定ページ）、
<https://rcuss.smoozy.atlas.jp/mypage> → 「オープンゼミナール資料-2024 年」に変更。
順次、配布資料等をアップしますので、ご参照ください。

開催記録】後日、下記にアップします。

<http://www.rcuss.kobe-u.ac.jp/openseminar/openseminarhistory.html>

【今後のオープンゼミナールの予定】

第 313 回神戸大学 RCUSS オープンゼミナール

日時： 2026 年 6 月 20 日（土） 10 時半～12 時

タイトル： 災害情報についてあらためて考える：送り手・受け手・メディアの関係性

ご講演者：川西 勝 兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 客員教授

概要：準備中

【ご案内】

RCUSS オープンゼミナールは、広く社会に神戸大学都市安全研究センターの活動を公開するとともに、関連する各分野の皆様からの報告を通じて、安全な社会としていくための研究や実践のあり方を議論しています。このオープンゼミナールには、大学の教職員・学生のほか、安全・安心に関心を持つ市民の方々や、コンサルタントなどの民間企業の方々、自治体の消防・建築・地域関係の職員の皆様などが参加されています。参加費は無料です。ご興味のある方は遠慮なくご参加ください。

【問合わせ先】

神戸大学都市安全研究センター(RCUSS)

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1

TEL： 078-803-6437（センター事務室）、FAX： 078-803-6394、

MAIL： rcuss-opensemi@research.kobe-u.ac.jp